

第5回地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会会議録

1. 招 集 年 月 日 令和5年10月27日

1. 招 集 の 場 所 議員全員協議会室

1. 開 会 令和5年10月27日

午前10時40分

1. 散 会 令和5年10月27日

午前11時10分

1. 出 席 委 員

委員長 兵頭 学

副委員長 加藤 美香

委員 和気 数男

委員 信宮 徹也

委員 宇都宮俊文

委員 中村 一雅

委員 佐藤 恒夫

委員 山本 英明

委員 竹崎 幸仁

委員 小玉 忠重

委員 源 正樹

委員 井関 陽一

委員 中村 敬治

委員 二宮 一朗

委員 森川 一義

委員 酒井宇之吉

1. 欠 席 委 員

な し

1. 出 席 説 明 員

な し

1. 出席議会事務局職員

書記 瀧川 健二

1. 会議に付した事件

これからの取り組みについて

市民との意見交換会の開催について

その他

1. 会 議 の 経 過 別紙のとおり

開会 午前10時40分

○加藤副委員長

ただいまより第5回地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会を始めます。

委員長が挨拶を申し上げます。

○兵頭委員長

兵頭委員長が挨拶を行う。

○加藤副委員長

これよりの進行は委員長が行います。

○兵頭委員長

それではこれからの取組についてということで、まず先ほども申しましたように、広報に載せるには発行が20日過ぎで、配られるのは24、25日ぐらいですかね。締切りが10日前後だと思うので、各町の意見交換会の日程を決めなければなりません。そういったことで取りあえずは、上下水道料金改定に関する住民説明会4町の日程表が入っております、これも参考にしながら取り組まなければならないのかなと。それで皆さんの御意見を賜りたいと思いますが、どのように進めたらいいのかお伺いしたいと思います。

○二宮委員

市民との意見交換会なんですけれども、どういう次第というか考えておられるんですかね。

○兵頭委員長

市民との意見交換会は、今までこの特別委員会が4月に立ち上げましたが、それ以降の経過報告、内容的には現在までここに至っておりますという報告、それから最終的にまだ協会の決定事項が分かりませんので、そこら辺の話はちょっと口を濁すような感じになるしかないのかなとその程度の意見交換会で、当然看護師も市民ですのでそういった説明会にまた来られるかもしれませんが、一般の市民としては自分らの安心安全のための二次救急とかそういったことがどうなるのかという興味が多いと思いますので、そこら辺の話も少し突っ込まなければならないのかなと思っております。

○二宮委員

先日、一応中間報告的なものがあるかのように聞いとったんですけれどもその結果が中間報告できるほどではなかったということのをちょっと聞いておりますが、この意見交換会する前にもう1回協会が無理であれば医療介護部と話ができる機会というか全員じゃなくてもいいと思うんですけれ

ども、今の状況をもう一度ちょっと確認していただいてそれを報告いただいてからしていただいたらありがたいなと思っております。

○兵頭委員長

医療介護部との打合せは、日程的にとれると思うんでそれも向こうの中間報告の内容がもう分かりませんので、ぜひそこら辺は取り組んでいっていきたいと思います。

○酒井委員

市政懇談会があつてその中にいろんな意見が各町ありましたんで、その説明は理事者側から組織編成といろんな3点についてやっておりますんで、その中の意見を医療介護部からどんな意見が出たんだというようなこともその部の中で聞いたらいいと思います。そしてもう一つあるのは、最初の医療介護部と話したのは最初のメンバーだけなんで全体では聞いておりませんので、もう一度やるべきではないでしょうか。それが終わって明浜は医療体制のことは一つも質問なかった。そして、三瓶とかの雰囲気は私は分かりませんので、その辺りも各委員の中で分かっているかもしれませんが、野村はありましたけど実際、各地区の雰囲気も私は全然とらえてないんで、明浜だけ言いましたら正直言って意識っていうのかなそういうのは非常に低いという感じがいたしております。その辺りもちょっと各委員が参列した委員の中で、それがどういう雰囲気だったかだけぐらいは、委員個人のとらえ方でいいから聞きたいと思っております。テレビで放送したのは三瓶は見させていただきました。あとはちょっと時間がなくて見ておりませんので。

○兵頭委員長

今ほど酒井委員から言われましたように、医療部局との意見交換会もやるべきだという意見もありました。確かにそこら辺は取り組みたいと思いますし、また各町で市長との懇談会の中で、明浜ではもう意見も出なかったという話でありました。ほかの各町は、私野村はちょっとよう出んかったんで、行ってないんですけどほかの各町はどういう調子やったか皆さんお知らせ願ったらと思います。

○山本委員

城川ですけど職員の方が1人非常に質問を準備されておまして、系統立てた質問が幾つか出ま

して1人だけではありましたが、準備されてる質問だなというふうに一般市民、職員もたくさんおったんで一般市民の参加はあんまり大人数ではなかったんですけども、その中でもの言える方が1人おられましたので、非常に重い質問がたくさん出ておりました。

○井関委員

野村もこのことに関して特にこうだったという話は出てこなかったわけなんですけど、市民の人も、今何を言っても内容がどう変わるっていう問題じゃないっていうのはもう分かっておられるみたいで、直接この病院に関してこういう意見だという意見は出なかったように思っております。

○和気委員

私もかなり出るのかなと思ってたんですけど、もう病院に関してはありませんでした。あと、支所長といろんな話しよったんですけど、やっぱり各地でやっとなる懇談会などがすぐCATVで流れるでしょう、だからそういう内容は分かっておったので、少なかったんじゃないかなと話をしております。関心は皆さんあると思うんですけども、本当意外なほど病院の問題は出ませんでした。

○加藤副委員長

今回行政のほうから、市民の方に何か質問事項を投げかけられてみたいで、質問事項に対する説明が長く自由討論のところはほとんど宇和はなかったんで、市民の方がもう少しやり方を考えてほしいという言い方を私のところには言ってこられました。だからそういう話に至らないで、全部投げかけられた答えだけだったんで、あとその中で少し病院関係のことをおっしゃいましたが、そのときは考えてもう少し指定管理のところは考えてくださいというような話はありませんでしたが、それはもう質問事項として出てましたので、それを行政がきれいな形で答えるという形になっていたので、なかなか自由討論の時間がなかったっていうことでした。

○竹崎委員

それでは、三瓶のほうをいたします。今加藤委員が言われたように、行政サイドの前置き時間が結構説明の時間が長かったということ。それから、事前に通告をしてくださいという要望があったようで、関係者のみという発言がほとんどでした。そして、自由という時間はほとんどなかった

んですけども、その関係者の中で、ちょっと個人的な感情に走る私情を交えた発言も多少あったんですけども、基本的に1番大きく出たのは病院関係でいうとやはり二次救急体制の問題でした。このことについて、特に最後の方が熱心に聞かれていましたが、先ほど言いましたように時間が余りなくて、本当の意味の共通した課題の中でこれについてどう思うかというような討論を深めていくような話合いではありませんでした。だから個人的な用意されたことを一生懸命アピールする。それも時間的には足りないというのが現状でした。

○中村一委員

病院のことは、テレビと自動販売機つけてやっていう話ありまして、それは別に今の問題と全然リンクしないどうでもええやないっていうことで、的外れとるんじゃないかなと思いましたが、それも真摯に市長部局がそれについて答弁をしましたので、何か時間的にこれはどうなんかなとは思いました。率直な感想としてはそのぐらいしかありません。

○兵頭委員長

5町のそれぞれの意見聞きましたが、どうもあんまり一般の方はそんなに二次救急のことに関しては恐らくあろうかと思えますけど、病院が指定管理になるというのはまだピンときてないんじゃないのかと思うんですけど、そういったことではありますけど、どちらにしても公約いうことなんですけど市民との意見交換会はやらざるを得んし、やっておかないと意見としてまとまらないので、この周知方法は先ほど言ったように広報にまず載せるというのが最初的手段かなと思います。チラシをみんなで配っていくのもなかなか難しいし、そこら辺であと、知人に声かけはできると思うんですけど、広報に載せるのが1番かなと思いますんで、出来ましたら12月から1月にかけての間に市民との意見交換会をやるべきではないかと思えますし、先ほど加藤委員一つ言われたのが、5町を全部回るのではなしに実を言うと常任委員会の班分けにさせてもろうて、それで各町持ち回ったらという意見が加藤委員から直接私にあったんでそれもありかなと思いつつながら、ただ3常任委員会でするので5町回るのにどういうふうに回ったらいいのかなという思いがちらっとしたんで、そこら辺も皆さん御検討していただいたらと思います。

○酒井委員

もう野村・三瓶・宇和・明浜のこの水道料金の日程の中に入れさせてもらって、委員が場所変えてやるようなそれぐらいのもんでええことないかな。城川は別でやるとして。

○宇都宮俊委員

意見交換会自体も必要かなとはっきり思います。ただ、もう行政からのあれでさえないのに議会相手にこれ意見交換会やっても、ほとんどもう何か意味がないような感じがするんじゃないけど、それは意見を聞くのが大事で今まで聞いておりますが、これ以上に聞いたってどうなるのか。そうは思うんじゃないけど答え方としても行政から答えるのと議会から答えることは出来ないので、ただ意見を聞くだけというんで、何かこれもうこの必要性がないんじゃないかぐらいまで思うんだけど。

○二宮委員

さっきも言ったようにまだ協会から中間的な話も来てないという中で、3月決着ができるのかどうかというところさえまだ分からないという状況の中で12月ぐらいまで様子を見て、その状況で1月開催するとかそんな感じじゃないと、ちょっと今本当に何を答えてもええかも分からんしという状況じゃないかなと、私もちょっと今の状況では今の宇都宮委員と同じような気持ちでおります。

○井関委員

協会の意見をまず1番先に聞かんことには、議会としての判断というかそれがつきにくいので、何とかして協会と話し合いができる会合をつくってほしいと思います。

○兵頭委員長

確におっしゃるとおりなんですけど、何ば言うてもなかなか、もうこれは部長じゃなしに市長に言うて市長から言うてもらうぐらいかなあという今思いがあるんじゃないけど、市長もそこまではタッチしてないんじゃないところもあるし、皆さんの意見はやはりまた市民との意見交換会の中へ入っていく分にはちょっと情報も不足しとるところはあります。確かに、一応委員長報告私の考えではもう3月定例会前に臨時議会開いて3月定例会の前に委員長報告をさしていただくのが本当かなとは思いますが、ただそれはあくまでも向こうの協会が引受けて12月に条例改正が出て、3月にはもう予算が出るというような考えでおると

3月の委員会で委員長報告したらもう何のこともやらうなことになるそうなのでそこら辺を含めて。

○酒井委員

その判断も委員長もつきかねとるところなんで、医療介護部と全体会でどこら辺まで協会と話が進んだらいいというようなことをみんなが話をしてもらって、情報はやはり多少出せるものと出せない部分ってあると思う。理事者側もそこら辺をもう一遍詰めて、それからの行動にしたほうがいいような気がしますね。

○源委員

今月配付された広報せいよの中に一部あって合同検討会とかやりましたと。その中で、最終の第6回検討委員会を開催したと、それも多分皆さん知らないと思います。この中でさんざん出てきた地方公営企業法の一部適用から全部適用としたいって文章まで書いてあった。一体これがなぜこうなったのか。多分、こちらのほうに全く説明ないですし先ほど二宮委員がおっしゃるとおり、来年3月に本当にできるのかなっていう疑問もあります。このことについて、第1回から第6回までされたというのは分かってますけど内容等についてはまずは医療介護部とそこら辺どういったことをしたのかと分からないと、正直市民の皆さんから聞かれても何答えていいか分からないずっと続けますんでまずは早いうちに、医療介護部との意見交換も私も出てないんで、もう1回してみたいなと思います。

○和気委員

宇和の説明会に行ったんですけども、加藤委員言われた通りあまり肝心なこと短かって、そのときの最終のときに聞き逃したんじゃないけど副市長から全適の検討要請が出ておるのでそのことをしたいというふうに聞いたと、市民から僕とこあったんですけどね。記憶ありますか。具体的なものがないとなかなか話出来ないと思うんで、医療介護部にどこら辺までいっとるのかを確かめてから、やったらより具体的な話が出るんじゃないかなろうかと思うんですが。

○中村一委員

委員長おっしゃるように3月までには委員長報告しなければならないというそのタイミングのことなんですけど、それは3月に予算措置ありきの話前提になっていまして、ここはもう1回市長部

局と委員長で話し合いを持っていただいて、この先どういう見込みで動くんですかということを尋ねられてから本当に3月にやるのかという念押しのもとに進めない、なかなか物事が先に向いていかんのではないかなと思います。

○兵頭委員長

確かにおっしゃるとおり医療介護部との意見交換会を最初にやっただけで、実際それ以降は浅野部長とは打合せはするんですけど、その話は打合せだけで今の全員での医療介護部との意見交換会はやってないんで一度向こうに相談して今の段階での進み具合、そういった面もはっきり言うてもらわんと口濁したんではちょっと前向いて進まないので、ちょっと後に医療介護部へ行って特別委員会全員との意見交換会を開催したいことで申込みをしたいと思います。それを受けてから市民との意見交換会をいつの時期にするかという形で取りあえず11月の広報には載せないということになるのかなと思いますが、そういった形でよろしいでしょうか。

○中村一委員

広報に載せるということは別に防災行政無線で、明日開催するみたいなことを各町のスピーカ一流して言ってもらったらそれで十分かなと思いますけど。

○兵頭委員長

防災行政無線は1回しかやってくれんらしいです。ですからもう前日ぐらいに流してくれって何回も流してくれんらしいですということなんで、出来たら広報だけは載せとって見ん人もおるんですけど、その前日ぐらいに明日ありますという放送をしてもらうという形かなとは思っております。それでは皆さんの意見が医療介護部と再度意見交換会をするという形で進めさせていただきますが、その他の3番なんですけど先ほど申しましたように職員組合との意見交換会が、向こうのほうから11月10日、13日、20日月曜日6時半からということで再度申込みがありました。皆さんの御都合はいかがなものでしょう。

○源委員

皆さんお忙しいと思うんで、正副委員長で協議して決めていただいたらいいなと思うのと出来たら、さっき言った医療介護部との話し合いの後のほうが話せることも増えると思いますし、まずは

我々が現状把握したいなと、そう思うと少し遅めの20日ぐらいのほうがいいかなと思ったりもします。

○兵頭委員長

そのように進めさせていただきます。

そのほかありませんか。

〔発言する者なし〕

○加藤副委員長

以上をもちまして、第5回地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会を終わります。

散会 午前11時10分

西予市議会委員会条例第30条第1項の規定によりここに署名する。

地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会委員長

兵頭 学